報告課題　地理探究　第２部 現代世界の地誌的考察　第２章　５節～８節　第８回

◎教科書『新詳地理探究』P.262～295 を読んで，次の問題に取り組みましょう。

１．「西アジアと中央アジア」についての問題です。

問１　西アジア・中央アジアの自然環境について，次の各問に答えなさい。1～5は空欄に入る適語を語群から選び，記号で答えなさい。

解答番号 1～7　　知識・技能

ア．アラル海　　イ．安定地域
ウ．カスピ海　　エ．原油
オ．古期造山帯　　カ．ステップ
キ．地中海性　　ク．石炭
ケ．西岸海洋性　　コ．黒土

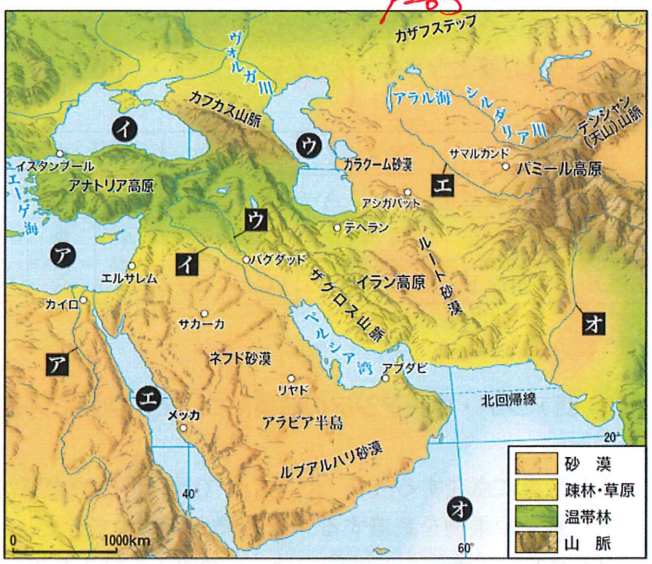
〔1〕西アジアと中央アジアには，どちらも年降水量が少ない乾燥した地域が多く，砂漠や（　1　）が広がっている。また，地中海東岸からカフカス山脈，イラン高原やテンシャン（天山）山脈の北麓には，夏に乾燥する特徴をもつ（　2　）気候などの温帯気候も帯状に広がっている。

〔2〕アラビアプレートがイランプレートに衝突して衝突帯を形成している地域は，トルコからカフカス諸国，イランを経てアフガニスタンに至る高原や険しい山脈があり，この地域では地震が多発している。また，プレートの衝突によって地層が褶曲して背斜構造となっている場所が多いため，世界でも特に（　3　）の埋蔵量が多い地域となっている。

〔3〕中央アジアは，その大部分が（　4　）に属する。ここには，世界最大の湖である（　5　）などの塩湖や平原が広がっている。

〔4〕（　5　）にあてはまる湖を右の地図中の㋐～㋓のうちから一つ選び，記号で答えなさい。　（　6　）

〔5〕外来河川のティグリス川やユーフラテス川流域は，農業や牧畜が発達してきた地域で，エーゲ海や地中海沿岸地域とともに古代文明を育んできた。ユーフラテス川を右の地図中のア～オのうちから一つ選び，記号で答えなさい。　（　7　）

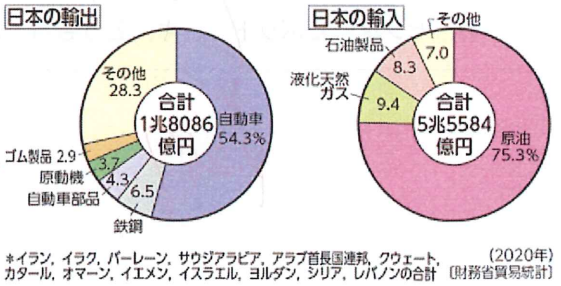


問２　右の二つの円グラフは，日本と西アジア諸国における主な貿易品目とその割合を示したものである。二つの円グラフから読み取れることについて述べた文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 8　　思考・判断・表現

（　8　）

ア．日本から西アジア諸国への輸出品目の上位は，自動車などの工業製品である。
イ．日本の西アジア諸国からの輸入品目は，原油や液化天然ガスなどの化石燃料が大部分を占める。
ウ．日本から西アジア諸国への輸出総額と，日本の西アジア諸国からの輸入総額を比較すると，輸入総額のほうが上回っている。
エ．日本の西アジア諸国からの輸入品目第２位である液化天然ガスの輸入額は，日本の西アジア諸国への輸出品目第１位である自動車の輸出額を上回っている。



＊イラン，イラク，バーレーン，サウジアラビア，アラブ首長国連邦，クウェート，カタール，オマーン，イエメン，イスラエル，ヨルダン，シリア，レバノンの合計　（2020年）〔財務省貿易統計〕

問3「イスラームと人々の生活文化」について，次の各問に答えなさい。

解答番号 9~10　思考・判断・表現

〔1〕イスラームの教えとムスリムの生活について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。（　9　）

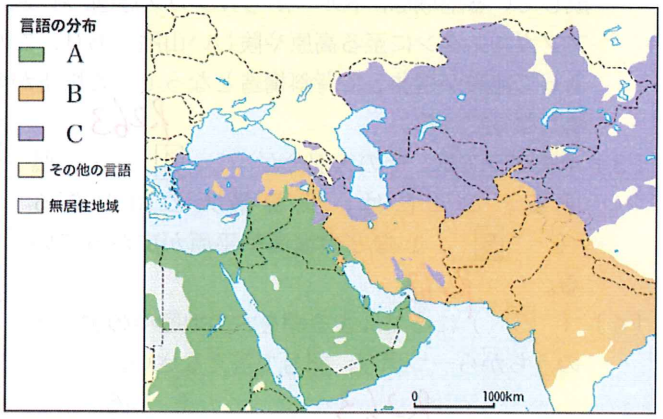
ア．イスラーム（イスラム教）は，唯一神アッラーを信仰する一神教で，その教えはコーラン（クルアーン）と言行（スンナ）に基づいている。

イ．ムスリムには，実行すべき５つの行為が定められており，１日５回の礼拝は五行の一つである。

ウ．イスラームを国教としているアラビア半島の国々では，女性の権利が著しく制限されており，現在も就労など，女性の社会進出が認められる国は存在しない。

エ．イスラームは，明快な教義をもっているが，その信仰がどこまで生活に浸透しているかは個人差や地域差がある。

〔2〕西アジア・中央アジアには，イスラームを信仰する人々が多く居住している。この地域の居住者には，ムスリムのなかでも宗派が異なったり，イスラーム以外の宗教を信仰している人々もいる。さらに，宗教は同じであっても日常使用する言語や文字が異なっている国もある。下の地図は，その国や地域で使用されている主な言語で地域を区分したものである。凡例Ａ～Ｃは，「アラビア語など」「トルコ語など」「ペルシア語など」のいずれかである。言語とＡ～Ｃの正しい組み合わせを下のア～カのうちから一つ選び，記号で答えなさい。（　10　）



	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
アラビア語など	A	A	B	B	C	C
トルコ語など	B	C	A	C	A	B
ペルシア語など	C	B	C	A	B	A

問4　西アジア・中央アジアの農業について，空欄に入る適語を語群から選び，記号で答えなさい。

解答番号 11~15　知識・技能

〔1〕砂漠に点在する（　11　）では，河川や山麓から地下水路によって水を導く（　12　）を利用して，野菜や果物を栽培する 11 農業が行われてきた。

〔2〕ペルシア湾岸の産油国では，石油収入を投入して，農業に向かない砂漠において，くみ上げた地下水に肥料を添加して散布する（　13　）方式の灌漑による作物栽培が行われている。

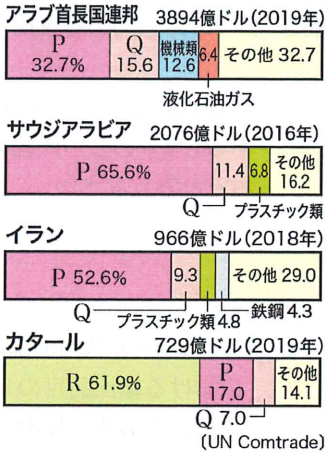
〔3〕中央アジアでは，ソ連時代に乾燥地域を大規模に農地化する自然改造計画が行われ，運河が建設された結果，灌漑によって生まれた農地は，カザフスタンでは小麦，ウズベキスタンでは（　14　）の栽培などに利用された。一方で，（　15　）の縮小や灌漑農地での塩害など，さまざまな環境問題も発生している。

ア．オアシス　　イ．カナート　　ウ．カラクーム　　エ．綿花　　オ．シルクロード
カ．センターピボット　　キ．とうもろこし　　ク．パイプライン　　ケ．カスピ海　　コ．アラル海

問5 右のグラフは，西アジア諸国の主な輸出品とその割合を示したものである。グラフ中のP～Rは，液化天然ガス，原油，石油製品のいずれかである。輸出品目とP～Rの正しい組み合わせを下のア～カのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 16　思考・判断・表現

（ 16 ）



	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
液化天然ガス	P	P	Q	Q	R	R
原油	Q	R	P	R	P	Q
石油製品	R	Q	R	P	Q	P

2.「北アフリカとサハラ以南アフリカ」についての問題です。

問1 アフリカの自然環境について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 17　思考・判断・表現

（ 17 ）

ア．アフリカ大陸のほとんどは安定地域で台地や高原が多いが，北部にはアトラス山脈，南部にはドラケンスバーグ山脈が東西にはしっている。

イ．大陸の東部から南部にかけてアフリカ大地溝帯がはしり，その裂け目に水がたまって形成されたタンガニーカ湖やマラウイ湖がみられる。

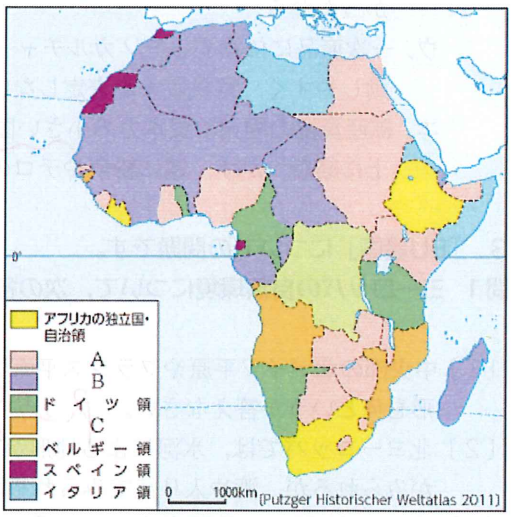
ウ．北アフリカの地中海沿岸は地中海性気候が分布するが，アトラス山脈を境として，その南側では雨が降らず，世界最大の砂漠であるサハラ砂漠が広がっている。

エ．大陸南部の西岸には暖流のベンゲラ海流が流れ，その沿岸には海岸砂漠であるナミブ砂漠が広がっている。

問2 アフリカ諸国の歴史的背景と言語について，次の各問に答えなさい。

解答番号 18～20　思考・判断・表現

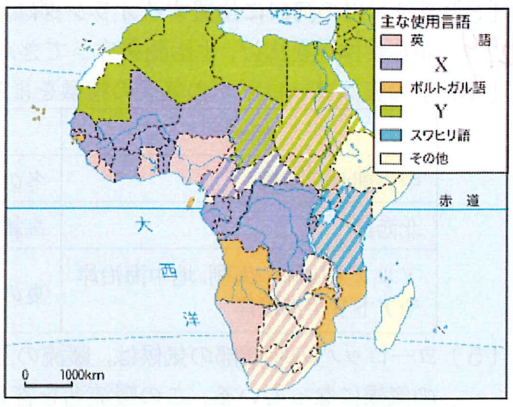
〔1〕アフリカは，19 世紀末までにはほとんどの地域がヨーロッパ諸国の植民地となった歴史がある。右の地図は，1914 年当時のアフリカの植民地分割を示したものである。凡例のA～Cは，イギリス領，フランス領，ポルトガル領のいずれかである。旧宗主国（領土）とA～Cの正しい組み合わせを下のア～カのうちから一つ選び，記号で答えなさい。（ 18 ）



	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
イギリス領	A	A	B	B	C	C
フランス領	B	C	A	C	A	B
ポルトガル領	C	B	C	A	B	A

〔2〕右の地図は，アフリカ諸国の主な使用言語の分布を示したものである。凡例X，Yにあてはまる言語を，それぞれ答えなさい。

X（ 19 ）　Y（ 20 ）

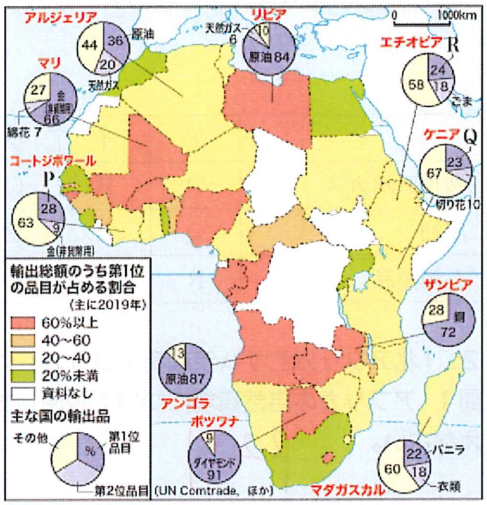


問3　アフリカ諸国の産業について，次の各問に答えなさい。

解答番号 21～25　思考・判断・表現

〔1〕右の地図は，アフリカ諸国の輸出品とその割合を示したものである。以下の3つの国における，輸出総額第1位の地下資源をそれぞれ答えなさい。

リビア（　21　）　ザンビア（　22　）
ボツワナ（　23　）



〔2〕右の地図中の3つの国（コートジボワール，ケニア，エチオピア）における輸出品目のP～Rは，カカオ豆，コーヒー豆，茶のいずれかである。輸出品目とP～Rの正しい組み合わせを下のア～カのうちから一つ選び，記号で答えなさい。（　24　）

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
カカオ豆	P	P	Q	Q	R	R
コーヒー豆	Q	R	P	R	P	Q
茶	R	Q	R	P	Q	P

〔3〕アフリカ大陸には，エネルギー資源や金属資源などの地下資源が豊富に存在し，農産物を生産している地域や国も多い。このようにアフリカは豊かな資源に恵まれながらも，現在も経済的に貧しい発展途上国や国民の経済格差が大きい国が多いのはなぜであるか，その理由について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。（　25　）

ア．植民地時代には，宗主国で生産した軽工業品などの市場としてアフリカが位置づけられていたために，アフリカ諸国の工業の発展が抑制されていた歴史があったから。

イ．植民地支配からの独立後も，内戦や政情不安定によって国民の生活水準が上がらず，国内市場が成長しなかったから。

ウ．一次産品に依存するモノカルチャー経済の国が多いが，一次産品は世界の経済動向によって国際価格が変動しやすく，貿易収入が安定しないから。

エ．鉱産資源の開発は資本力の小さい国内企業のみに委ねられることが多いため，地元住民の雇用や所得の向上に結びつかず，逆に紛争やテロの火種に発展することもあったから。

3．「EU諸国」についての問題です。

問1　ヨーロッパの自然環境について，次の各問に答えなさい。

解答番号 26～30　知識・技能

〔1〕中央部の北ドイツ平原やフランス平原は，安定陸塊である。パリ盆地でみられる，特徴的な卓状地の丘陵の地形を何というか答えなさい。（　26　）

〔2〕北ヨーロッパでは，氷河による地形が発達している。高山が連なるアルプス山脈ではホーンなどの氷河地形がみられるが，湾や入り江でみられる地形を何というか答えなさい。（　27　）

〔3〕ライン川の河口に位置するオランダは，国土の多くが海面下にあるため，締切堤防を築き，風車で排水をしながら耕作地を広げ，生活圏を守ってきた。こうして造成された干拓地を何というか答えなさい。（　28　）

〔4〕下の表はヨーロッパの気候の特徴をまとめたものである。空欄にあてはまる気候区分を答えなさい。

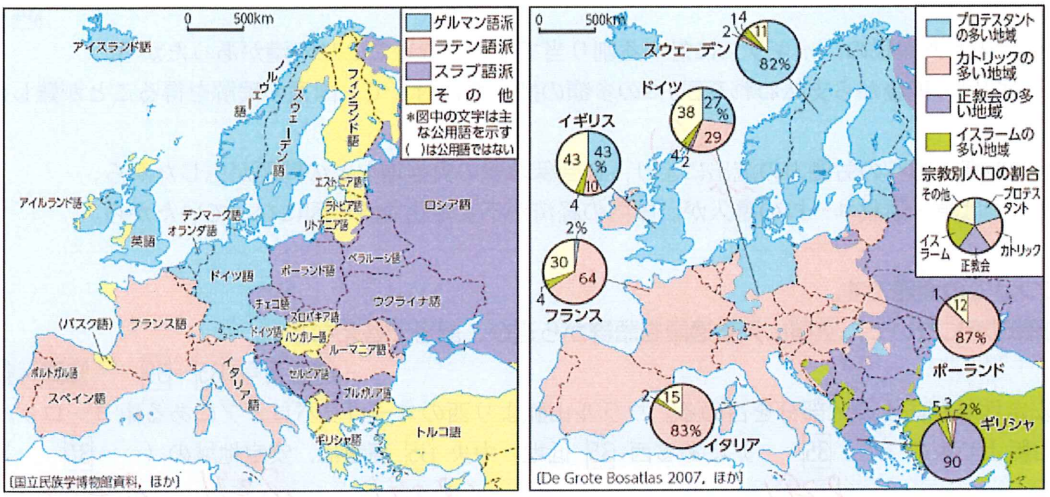
地域	特徴	気候区分
中央部から東部	冬の寒さが厳しく，夏は乾燥して気温が上昇する	亜寒帯（冷帯）湿潤気候
北西部	高緯度のわりに比較的温暖で湿潤になる	（　29　）気候
アルプス山脈の南側，地中海沿岸やアドリア海沿岸	夏の乾燥と高温，冬の降雨に特徴がある	地中海性気候

〔5〕ヨーロッパの北西部の気候は，暖流の上を吹く偏西風が温暖湿潤な空気を運ぶため，〔4〕の表のような特徴の気候になっている。この暖流名を答えなさい。（　30　）

問2　左の地図はヨーロッパの言語分布を示し，右の地図はヨーロッパの宗教分布と宗教別人口の割合を示したものである。これらの地図を参考にして，ヨーロッパの言語と宗教について述べた文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 31　思考・判断・表現

（　31　）



ア．ゲルマン語派の分布する地域とプロテスタントの多い地域はともに，ドイツから北ヨーロッパにかけて主に広がっている。

イ．プロテスタントが多いフィンランドの言語（フィンランド語）は，ゲルマン語派に属している。

ウ．ルーマニアとモルドバの周囲の国はすべて，ラテン語派以外の語派である。

エ．スラブ語派に属するポーランド語が使用されているポーランドでは，大半の人々がカトリックを信仰している。

問3　ヨーロッパの産業について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 32　思考・判断・表現

（　32　）

ア．2000 年代のEUの拡大によって農業中心の国が多い東ヨーロッパ諸国が加わり，補助金の増加がEUの財政を圧迫するようになった。

イ．EUでは，環境保全型農業の推進や発展途上国での安価な農産物の生産拡大の影響によって，品質の向上やブランド化による高い付加価値をもった農畜産物の重要性が高まっている。

ウ．東ヨーロッパ諸国がEUに加盟した 2004 年以降，東ヨーロッパの企業において，工業化の進んでいた西ヨーロッパの工業地域へ拠点を移す動きが多くみられた。

エ．近年のEUは，電気自動車の開発や再生可能エネルギーの利用など，脱炭素社会の実現に向けて環境政策に力を入れており，世界をリードしている。

問4　右の地図中の黒枠で示された地域は，中小企業や職人による伝統工芸を中心とした産業に特色をもっている地域である。一般に何とよばれるか，語群から選び，記号で答えなさい。

解答番号 33　知識・技能

（　33　）

ア．重工業三角地帯　　イ．ユーロポート

ウ．青いバナナ　　エ．第３のイタリア



問5 EUは，1993年の発足後も加盟国を増加させ，ヨーロッパの統合を目指し現在に至っているが，2020年に大国であるイギリスは，EUを離脱した。イギリスが離脱に至った理由について説明した文として正しいものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 34　思考・判断・表現

（ 34 ）

ア．EUが受け入れた難民の，イギリスに対する割り当て数が少ないことに不満があったから。
イ．イギリス国民の税金から支払われるEUへの多額の拠出金に対して，国民の理解を得ることが難しかったから。
ウ．経済水準の高い国への労働力の流出により，社会保障費の負担増などの問題が生じたから。
エ．イギリスでは単一通貨ユーロの導入が，国内の経済が不安定化する一因になっていたから。

4．「ロシア」についての問題です。

問1 ロシアの自然環境について，空欄に入る適語を語群から選び、記号で答えなさい。

解答番号 35～39　知識・技能

〔1〕ロシアは安定地域が国土の大部分を占める。ウラル山脈より西のヨーロッパロシアにある東ヨーロッパ平原やウラル山脈より東の（ 35 ）にある西 35 低地，中央 35 高原は，安定地域の（ 36 ）に分類される。
〔2〕極東ロシアのカムチャツカ半島やロシア南縁の（ 37 ）山脈は，地殻変動が活発な変動帯に属する。
〔3〕35 北部の北極海沿岸にはツンドラがみられ，その地下には（ 38 ）が広がっている。北極海へと注ぐオビ川，エニセイ川，レナ川などの流域には，（ 39 ）とよばれる森林（植生）が分布する。

ア．楯状地	イ．卓状地	ウ．黒土	エ．シベリア	オ．ポドゾル
カ．タイガ	キ．永久凍土	ク．大陸氷河	ケ．カフカス	コ．ステップ

問2 「ロシアの成り立ちと体制変化」について，次の各問に答えなさい。

解答番号 40～41　知識・技能

〔1〕ロシアもまた，複数民族が居住する多民族国家である。このうち「ロシア人」は約80％を占めており，話す言語は「ロシア語」である。彼らが信仰する主な宗教を，ロシアに続けて漢字2字で答えなさい。

ロシア（ 40 ）

〔2〕ソ連邦解体後，独立した国も多い。ロシアがソ連を構成していた国々との友好関係を築くために，各国に独立性をもたせた緩やかな組織としてつくった組織の略称を，アルファベットで答えなさい。（ 41 ）

問3 ソ連解体によるロシアと周辺諸国の変化について説明した文として適当でないものを，次のア～エのうちから一つ選び，記号で答えなさい。

解答番号 42　思考・判断・表現

（ 42 ）

ア．ソ連の解体は，資本主義へ向かう大きな転換点となったが，国内の経済と社会は，物価の上昇や生活物資の不足，失業者の増加などによって大きく混乱した。
イ．ソ連解体後の1990年代後半には工業生産力が半減したが，2000年代には経済が回復し，経済特区が設置されて，外国資本の誘致が進んだ。
ウ．ソ連解体後は，その混乱から原油や天然ガスの生産量は落ち込んだが，2000年代から2010年代前半にかけて，国際市場で原油価格が暴落したことなどによって，生産量は増加し，経済は発展した。
エ．ソ連解体後にウクライナが独立国となり，政治的な問題からロシアがウクライナへの天然ガスの輸送を停止したことで，ヨーロッパ諸国は一時的にエネルギー不足に陥った。